



## 携帯電話？スマートフォン？あなたはどっち派？



4月になりました。皆さま、いかがお過ごしですか。

新入学や進学、就職と、新たな生活の始まりとともに、携帯電話やスマートフォンを新たに購入した方も少なくないのではないのでしょうか。

最近では、スマートフォンなどの端末を通して、気軽にインターネットを利用できる時代になってきました。そこで、今回は、インターネットとそれを利用するための機器について、少しのぞいてみましょう。

さて、現在のインターネット利用率はどのような状況になっているのでしょうか。表1をみてみましょう。全体として8割以上がインターネットを利用していることがわかります。うち、6～12歳においては7割、そして、13歳から59歳においては9割を超えてきています。このことより、インターネットはもはや、私たちの生活には欠かせないものとなっていることがよくわかりますね。

次に、どのような機器から、インターネットを利用しているのでしょうか。表2をみてみましょう。6～12歳、50歳以上では、自宅のパソコンからの利用率が高くなっていますが、13歳から49歳までの世代になるとスマートフォンからの利用率が高くなっています。

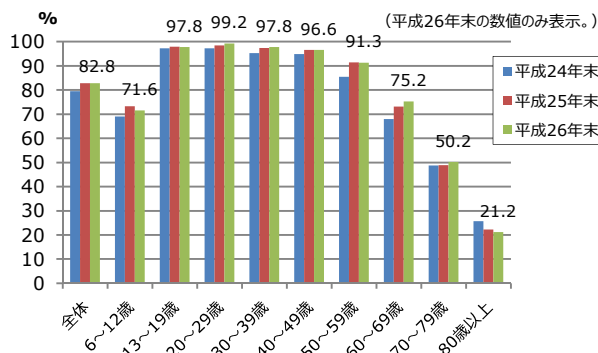


表1 インターネットの利用動向 (年齢階層別インターネット利用状況)

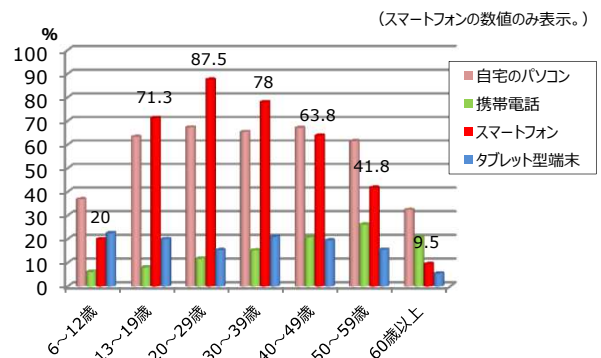


表2 世代別インターネット利用機器の状況

資料：総務省「平成26年通信利用動向調査」より  
※「平成26年通信利用動向調査」のデータを元に、県統計課にて編集。

ところで、わが沖縄県はいったいどのような状況になっているのでしょうか。沖縄県のスマートフォン、携帯電話の所有数量及び普及率をみてみましょう。

【表4-2-①-2】平成26年スマートフォン、携帯電話 所有数量及び普及率

	種別	総数	普及率	
			スマートフォン	携帯電話
全国	所有数量	2,312	1,105	1,207
	普及率	—	58.3	72.4
沖縄県	所有数量	2,208	954	1,254
	普及率	—	55.3	75.7
沖縄県 都道府県順位	所有数量	36位	38位	16位
	普及率	—	30位	11位

資料：「平成26年全国消費実態調査（沖縄県版）」より  
※（二人以上の世帯：1000世帯当たりの所有数量及び普及率）

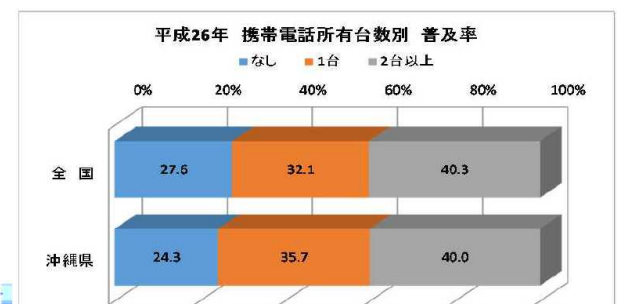
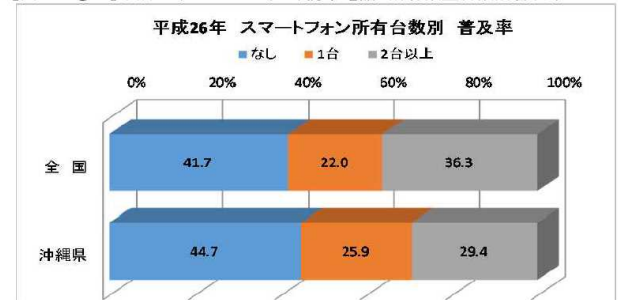
沖縄県でのスマートフォンの普及率は全国で30位、携帯電話は11位と、全国に比べ、スマートフォンの所有数量及び普及率は低く、携帯電話の所有数量及び普及率は高い結果となっています。【表4-2-①-2】これを詳しくみると、スマートフォンについては所有していない世帯が44.7%と高くなっているのに対し、携帯電話については所有していない世帯が24.3%と低くなっていることがわかります。【表4-2-①-3】

今後、スマートフォンの利用料金が低くなれば、沖縄県での普及率も高くなっていくかもしれませんね。なんといっても便利なツールですから。



携帯電話？スマートフォン？あなたはどっち派ですか？

【図4-2-①-3】平成26年スマートフォン、携帯電話 所有数量台数別普及率



資料：「平成26年全国消費実態調査（沖縄県版）」より  
※（二人以上の世帯：1000世帯当たりの所有数量及び普及率）